



手に持ちきれないほどの年賀状を受け取る桑原莉空ちゃん（上鹿野川）

広報 肱川

2004（平成16年）

1月

あした いのち かがやけ
未来創造 ひじかわ

小さな手に夢いっぱい
の年賀状

肱川郵便局では元日の朝、日本郵政公社になって初めての年賀状配達となる元旦出発式が行われました。式典の後、テープカットが行われ、ゆうメイト4人を含む13台のバイクが年賀状配達に出発しました。この日、町内各家庭には新春の夢をのせた7万3千通の年賀状（世帯平均約70通）が届けられました。

●町報

- ・各自治会の文化祭……………3
- ・町議会12月定例会……………4～8
- ・町職員の給与・定員管理等の状況…10～11
- ・駅伝大会・健康マラソン大会……………12
- ・かわかみ荘嘱託職員募集……………14

●森林組合だより

- ・新しい大洲市森林組合になりました…17

●社協だより

- ・赤い羽根共同募金報告……………18

町民の動き

人口 … 3,112人（－ 5）
男 … 1,479人（－ 2）
女 … 1,633人（－ 3）

世帯数 … 1,092世帯（＋ 1）
（平成15年12月31日現在）

250号
今月号の主な内容



12/18

土井和子さんが愛媛新聞短詩型文学賞受賞 ポケットにハイネの詩集落葉道



土井和子さん(右)と母親の昭子さん

土井和子さん(広常)の俳句が12月18日、「2003愛媛新聞短詩型文学賞」の推薦に選ばれました。この賞は、愛媛新聞の文化、文芸両面に一年間掲載された俳句、短歌、川柳、詩の作品の中から各選者が年間優秀作品として選考するもので、土井さんの俳句は小原つめ女さんに選考され

受賞が決まりました。選者の評では「土井さんはみずみずしい感性の持ち主。微恙の身をひたすら俳句にはげまれ年間を通じ熱心に投句された。清新な句境を広げられ大いに伸びてゆかれんことを」と絶賛です。土井さんの今後のご活躍をお祈りします。

12/26

巨大な年賀状が 帰省客をお出迎え



正山風の会(泉福男会長)会員が12月26日、肱川公園線沿いの道野尾交差点に大きな年賀状を立てました。

年賀状の表側は本物の年賀状そっくりの絵柄に製作され、裏側には今年の干支「見ざる・聞かざる・言わざる」の三猿が描かれています。

この年賀状が正山地域の活性化に今年も一役買うことでしょう。

12/12

幼稚園 合同お楽しみ会

町内4つの幼稚園が12月12日、町民ステーションでお楽しみ会を行いました。それぞれの幼稚園が順番に歌や踊りを披露した後、キャンドルサーピスなどを楽しみ、先生方による紙芝居や人形劇

に感動していました。最後に、先生2人が扮したウサギとパンダからプレゼントをもらい、中野幼稚園の園児さん方手作りのカレーを食べてお楽しみ会を終了しました。



楽器を演奏する予子林幼稚園児



踊りを披露する大谷幼稚園児

12/18

中野幼稚園児が鯉を放流



鯉を放流する中野幼稚園児

役場裏の河辺川では昭和59年ごろから鯉を飼育していますが、12月18日に稚魚120匹を新たに放流しました。この日は中野幼稚園の園児18人がお手伝い。園児たちは「大きくなつてね」と声をかけながら深みに泳いでいく鯉に手を振っていました。

大谷ふるさとまつり

大谷自治会恒例行事、大谷ふるさとまつりが12月7日、大谷小学校で盛大に開催されました。当日は、雨は降らなかつたものの、とても寒い一日でした。小学校では、学芸会や子ども相撲大会、グラウンドゴルフ大会、ふるさと写真展、農産物品評会などがあり、子どもたちからお年寄りの方まで多くの方々に見ていただきました。



農産物品評会

農産物品評会では、各農家から出品された自慢の野菜がずらりと並べられ、審査員の方々も審査に苦慮していました。恒例の競り売りも好評で、見事完売となりました。

バザーは自治センター建築中のため、広常集会所で行われました。メニューはうどん、すし、おでん、カレー。屋外では、焼鳥のコーナーもあり、昼前からてんでこまいとなり、スタッフは休む間もない忙しさでした。お客さんはみんなほくほく顔で、知人・友人との積もる話にご機嫌な様子でした。



フォトコンテスト

今回のイベントは地域振興部会、社会教育部会の両部会で運営していますが、前日からの準備は相当大変なものでした。スタッフの皆さんお疲れさまでした。

正山産業文化祭

社会教育部会と風の会、青年団の共催により、恒例の正山産業文化祭を12月7日に開催しました。当日は、うどんやそば、ちらし寿司などのバザー、販売や農産物の展示会、フリーマーケット、うどんの早食い競争などさまざまな催しを行い大勢の人で賑わいました。

予子林文化祭

平成15年最後の大きな行事「予子林文化祭」を12月7日に開催しました。当日は、9時から予子林幼・小の学芸会から始まり、保護者のみならず、一般の方も例年以上に数多く来場され、子どもたちの踊りや劇を鑑賞されました。子どもたちの観客を前にして堂々とした演技を行い、それは見る側にも充分伝わっていたようです。

評で、バザー券を片手に長い行列ができていました。また、昨年に引き続き行つたうどんの早食い競争では、大勢の観衆が見守る中、茹でたてでアツアツの大盛りうどんに汗をかきながら9人が挑戦し、上位入賞者には自治会長賞や風の会長賞、青年団長賞が手渡されました。



行列ができたバザー販売

当てる品が競売にかけられると、和やかな雰囲気です。値段を競り合っていました。

特に、午前中が学芸会ということもあり、お昼時にはうどんやそばが好

終了後は婦人会による稲荷ずし、うどんのバザー、そして、自治会振興部会による、おでん、焼鳥の販売を行い、その後アトラクションへ移りました。今年は、風神太鼓とあすなる会のグループによる踊りを実施しましたが、太鼓の迫力には圧倒されていたようです。

また、農産物は44世帯107点の出品のご協力をいただき金賞3点のほか計18点を表彰し、展示後は競りを実施しました。その他、花の苗

の販売も行い、最後に餅まきをして地域あげての文化祭を閉じました。



農産物の展示

町議会12月定例会

山鳥坂ダム建設事業について 「町民とともに研究し、将来を 考えたい」と町長答弁

平成15年肱川町議会12月定例会が12月15日、16日の2日間の会期で開催されました。今議会では、報告1件、議案6件と議員提出の「北朝鮮による拉致問題の早期解決のため経済制裁も含めた外交努力を求める意見書について」が審議され、いずれも原案どおり承認、可決されました。

一般質問

山口 吉浩 議員



1 山鳥坂ダムについて

先月の知事への陳情において、ダム問題は中予分水中止などで以前の町長在任当時とは状況が変わっており、事業に疑問を感じるなどとして再検討をする

示唆されていますが、私は長年のダム問題には決着がついておりダム建設は前進しているものと理解をしておりました。町長の発言内容について説明責任があると考えます。

また、ダム建設、鹿野川ダムの改造、河川の整備等、流域全体の問題ととらえた場合、今ままで取り組んできたダム建設推進を考え直されるのであれば、理解のできる回答を表明され、町民、議会の承諾を得るべきことは当然のことです。先月の臨時議会において12月の定例会には賛成、反対の結論を出すことは不可能と答弁されていますが、町の考え方が従来の方針と異なる以上、いつ、どのような形で表明するかを発言される

べきで、これ以上先が見えてこないようでは、不安だけが残りかねないかと危惧しております。いかがお考えか伺いたいと思います。

これに関連して京造地区における実施計画同意文書について、前町長が本会議で表明されその内容については、議会にも相談されず同意文書を交わされた事柄であります。現実問題として文書どおりにすることは難しいのではないかと私は懸念しておりますが、町長自ら約束された事柄であり、どのように取り組まれるのか、明快な答弁をお聞かせください。

〔町長〕

山鳥坂ダム問題であります。私が知事陳情の時に発言いたしましたことは、私は退任をいたしましたして2年7カ月ほどたっており、その間あのダムの内容が非常に変わってまいりました。そのことを私は野にあって非常に心配し、切齒扼腕するような気持ちで眺めておったわけでございます。私は山鳥坂ダムのことにつきまして非常に疑念を持っており、非常に心配をしております。責任者になりましたわけで

ございますから、責任者としてそういうことを納得がいくように研究してみたい、いろんなことをその立場に立って、それぞれの方々に直接接触をいたしまして、研究をして、これからの取り組みを考えていきたいと申し上げ、知事へのご指導についてもお願いを申し上げておこうということで発言を申し上げたわけでございます。この中で、ここにありますように町の考え方が従来の方針と異なる以上というふうにいわれておりますが、まだそういう方針のことを申し上げているわけではないわけでございまして、私が心配していることを研究したいということをお聞きいただいております。そのことについていろいろ分かりましたこと、あるいはこれはどうしても町民の皆さん、議会の皆さんとご相談をしなければいけないと思つたことは、ご相談を申し上げて、そして出発をするということでございます。ので、私の思い過ぎであつたり、心配のし過ぎであつたりした場合には、そういうことはありませんでしたということでございます。ご相談をせずに済むかも知れません。そういうことでございまして、ご理解をいただきます。

して共にこの問題が、町民として安心して取り組めるような形になっていくようご協力をお願い申し上げます。

次に、京造地区との関係でございますが、このことについて同意文書を交換しておりましたことは、公式発表はいたしておりませんが、ご承知もいただいていたと思います。私は何年間にもわたり、毎月京造地区との懇談会をもちましてダムが進展しない以上は、いかなることも出来ませんというふうなことでご理解をいただいで、円満に話を進めておりましたので、いままここで特別な考えを持っていろいろ申し上げようとは思いません。あえて申し上げるとするならば従来同様、誠意を持って取り組んでやっていくということでありませぬ。

2 県道改良について

県道小田河辺大洲線はダム建設に伴い依然改良が進んでおりませんが、県道改良には県も積極的だと聞いております。河辺村からの強い要望も出ており、早期に改良が必要だと考えますが、県への取り組みについてお

伺いいたします。

また、町内の各地域の県道改良も、合併までに道筋を立てて県の計画を町民に示し、ご理解を得る努力が必要です。財政が厳しい中ではありますが、町民が安心できる生活基盤づくりに、今後、県にどのように働きかけていかれるのかお伺いします。

〔町長〕

県道改良については、ダム関連で肱川と河辺との間の改良が非常に遅れているという現実がございます。

このことにつきましては、河辺村が奥にあるわけでございます。



一般質問に答弁する大野町長

すのでいろいろ不便をされているわけでございます。いつも拡張等についてのお願いをいたして応急的なことを努力していただいできております。

道路というものは、県担当区間、あるいは、国土交通省担当区間というふうな、別々に考えるということとは出来ないわけでございますので、それらの機関において互いに連携をとっていただいで、適当な措置を講じていただいくべきであると私も思っております。またこのことにつきましまして、本日も国土交通省からの説明会もございまして、皆さま方のご意見を述べていたきたいと思っております。

県道の整備の問題は、私がここに就任したからというふうなことではなくて、肱川町が常に考慮していかなければいけない問題であって、それぞれ努力をしまいでございまして、今後とも努力してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げますと存じます。

3 伊予肱川簡易保険保養センターの今後について

平成16年3月末日をもって閉館が決まった保養センターを、

今後どのようにされるおつもりなのか、次の事柄をお伺いいたします。

施設を買い上げて営業をしていられるのか、それとも新しく温泉を活用した観光施設の建設をされるお考えがあるのか、その他、違った目的を持った取り組みになるのかお聞かせください。また、閉館も想定しておりました時期に代替地を借りていましたが、今後の取り扱いについても合わせてお伺いいたします。

〔町長〕

簡保センターの問題でございますが、私は在任中、このことの存続のために一生懸命やってきました。東京に参りましたときには必ず郵政局へ寄りまして、いろいろなお願ひをしてまいりました。私としましては就任をしまして引き継ぎを受けましたが実感として、そういうことを受け止めることができないような感じもいたしましたので、12月3日に上京しました時にも郵政公社に寄りましていろいろな詳しい事情も聞いてみますと、やはり、これは町が買い取りすることができるとかどうかということがまず第1点の問題でありまし

て、資料に提示されており、ような金額では町としてどうすることもできないわけでございます。これらを町が引き受けるようなことになるかならないかということが問題で、その後どうするかということよりも、そのことに私は心配をいたしているところでございます。ですから、あまり先のことを申しますと商談でもあるわけでございませぬから商談に差し障りも出かねないわけであります。十分検討いたしましたして、町が払い下げを受けられるような状況になるようにして、肱川町の大きな財産を何とか継承していくような方法を見いだせればと思っております。それから、閉館を想定しております時期にというような表現をされておりますが、平成7年に契約をいたしておりますので、その当時閉館など全く予想しておりません。これは、立て替えをしていただくための用地として確保していた方がいいだろうということで、立て替えの陳情をやっていたわけでございます。それで私が退任しました時にも完全にいきりめてはいなかったような状況でございます。もう大きな流れだからやむを得ないだろうというふうな

あきらめを感じておりましたけれども、出来るならばという思いを持って涙のみながら退任をしたような状況でございます。そういうことでありまして土地を借りましたのは閉館を予想してではございませんので、ご理解をいただきたいと存じます。

一宮 秀一 議員



1 山鳥坂ダム建設と市町村合併について

大野町長が山鳥坂ダム建設の受け入れの調印をされてから10年以上が経過し、肱川流域の各市町村ともども足並みがそろい、今まさに最終段階に入ろうとしているところであります。先日町長が山鳥坂ダム建設について難色を示す発言をされました。このことは、今行われた町長選挙においてダム反対の方々が

大野町長を支援されたために、ダム建設は出来るであろうけれど、その方々の手前あの発言があったのであろうと考えますが、本心はどうかお尋ねいたします。

また、この発言が市町村合併にも多大な影響を及ぼしていることは否めません。大洲市、長浜町、河辺村の合併委員会は、ダム建設有りきの考えで合併協議を進めているわけですから、松野町、小田町、津島町のよう合併に支障をきたすかも知れません。町長は以前、合併には反対の立場をとっておられたので、本当に合併を進めていく考えがあるのか、肱川町単独でやる考えなのか。

また、聞くところによりますと内子町、五十崎町との合併を視野に入れておられるのではないかと穿ったことも耳にしますが、この点についても伺いたします。

〔町長〕

通告文書に書いていたようにおられますこと一つひとつに私は抵抗を感じております。肱川流域各市町村ともども足並みがそろいというふうな文言がありませんが、私はそれほどこでたくは感じておりません。そして今も

いろんな所でいろんなことが言われているんです。私も二十数年間ダムで悩みいろんな批判を受け、それほどこでたい気持ちにはなっておりませんので、私の気持ちの方もお察しいただきたいと思えます。そして、今まさに最終段階に入ろうとしているところでありまして、今までは最終段階なのか、手始めの段階なのか、入り口前の段階なのか、考え方は人によって皆取りようが違うと思えますが、まず、ダムが最終段階という表現はあまり適切ではないのではないかと考えます。難色を示すという表現につきましても私の発言は研究したいということでございますので、ダムがいけないことを言ったわけではございませんので、難色を示すという表現も適切ではないのではないかと考えます。町長選挙においてダム反対の方々が支援されたのであの発言があったのであろうということですが、私はそういう組織とか、団体に支援を依頼したことはございませんので、ダム反対の人も応援していただくし、賛成の人も応援していただくし、町民いろんな各階各層の方のご支援をいただい

て当選をしているわけでございます。自分の本当に思うことを述べるだけでございまして、本心はこう、カムフラージュはこうというふうに発言いたしておりませんので、ダムの問題は先ほど山口議員の時に懇切丁寧に答弁をしましたので、それをもってご理解をいただきたいと思っております。

合併の問題は私はあまり賛成でないことは、前回の在職中にも申し上げておりました。合併して、いいことは一つもないわけでございます。国の運営がやりやすくなるのかもしれないけれども、我々にとっては良いことではないと思えますし、愛媛県はやりすぎだと思っております。そういうことですけれども、今になっていろいろ申し上げますので、立候補の際も円滑な合併、早く平和な町にして合併に持っていきたいというのが私の公約であったわけでございます。そういうことでございまして、今更いろいろ考えてはおりません。平和な町をつくって合併をスムーズにと念願しておりますのでよろしくお願ひします。合併のスタイルも大洲、長浜、肱川、河辺ということで決

まっているわけですから、そのスタイルでやっていかざるを得ないと思えます。

2 リコール運動によるレポートと健康行きバスについて

久保田前町長が合併に向けて町行政の改善、改革を実行されてきたことが、リコール運動のレポートに記載されていましたが、この中で町の各課の名称について、また、公共事業の入札方法について、町職員の勤務評定、鹿鳴園の喫茶コーナー、ぼっぼ園の0歳児保育について、今後どうされるのかお尋ねいたします。

また、お年寄りが大変喜んで利用されています健康行きバス（無料バス）と無料入浴等はどうされるのかお尋ねいたします。

〔町長〕

リコール運動によるレポートですが、ここでも言いたいことはいっぱいあるわけでございます。要するに私としては、物事の出発にあたっては、あまり急いではいけないというのが日頃からいつも思っていることでございます。また、行政というものは継続ということが大事でこ

ざいまして、朝令暮改と言われたり、拙速すぎると言われたりするようなことのないようによくお互いの気持ちのすり合わせをしながらやっていくべきであろうと思っております。ですから、今直ちにいろいろなことにくぐ手を付けようとは思っておりませんが、年度の変わり目位を目標にいろんなことも考えてまいりたいと思っておりますけれども、今、具体的にこれをこうという気持ちは持っております。健康行きバスなども当然、大変喜んでもらっている面も多々あるわけでございますから継続していくべきであるというふうに思っております。

渡邊 弘務 議員



1 山鳥坂ダム事業推進について

町長においては先の知事陳情時に、従来の事業推進である肱

川町の方針と異なる発言をされました。水没地域住民に対しても何ら説明されていませんが、今後この山鳥坂ダム事業推進について、どのような取り組みをされるのか明確な答弁をお願いします。

〔町長〕

山鳥坂ダム事業推進についてでございますが、従来の事業推進である肱川町の方針と異なる発言というふうにおっしゃいましたけれども、そういうつもりはまったくくないということは今までのご答弁で申し上げたとおりで、心配なことをただすのはその責任にある者の当然の義務であります。ですからそれをやりたいと言っているだけでございまして、その結果安心ができればなおいいし、不安に感じることがあつたらまた、皆さんにおはかりをいたすわけです。それを申し上げておかないと、唐突に県へ言ってもいけませんので。この間、水資源対策課長さんや河川港湾局長さんなどがお見えいただいたんですが、年明け早々には整備局の方へご挨拶に参りたいというふうなことで、局長さんの時間の空いてお

ります。そういうことで、一気にはいきません。肱川町の運命を左右する大きな問題でござい
ますので、いろんな角度から研
究をさせていただいて、皆さん
と共に事業内容により一層関心
を深めて十分検討していきたい
という願いだけでありますから、
ご理解をお願い申し上げます。

2 「肱川再生」について

このたびの選挙で町長は「肱川再生」をスローガンに掲げられ当選されましたが、今後の町づくりにおいて、その重点政策とは何か、具体的にお考えをお聞かせください。

〔町長〕

「肱川再生」についてでございますが、早く平和な町に返したいというのを「肱川再生」というふうな言葉で表現しているわけでございまして、早く平和な町にして円滑な合併につないでいきたいという基本の流れの考え方であるわけでござい
ます。また、期間が1年間、しかも合併調印までに半年ぐらいしかないということでございますから何を、かにをするというふうな細かい公約はいたして

おりません。それは出来る余裕がないわけでございます。そういうことで、円滑な合併に持つていくということと、合併後の大洲市の中で肱川町が皆さんと仲良く一緒にやっていけるような素地をつくっていきたい。そしてまた、合併後の肱川というエリア、肱川町、肱川という文字は消えませんが、この肱川を中心とした町づくりを少しでも役立つような足固めをしていきたいというだけのことを念願して立候補したことでござい
ます。そういうことで、一つご理解をいただきまして議会、町民の皆さんと共にそういう方向で頑張らせていただきたいと思います。よろしくお願いします。



町議会12月定例会で議決された主な議案

◎平成15年度一般会計補正予算(第3号)

既定の予算に500万円を追加、総額27億7900万円とした。

◎喜多郡内陸部土地開発公社定款の一部変更について

市町村合併に伴い、肱川町、河辺村が脱退した後の定款として、設立団体・出資金が変更された。

◎平成15年度一般会計補正予算(第4号)

既定の予算に1億6600万円を追加、総額29億4500万円とした。

- ・土地開発基金土地購入費(879万8千円)

- ・中山間地域総合整備事業(2593万7千円)

- ・災害復旧費(3570万円)等

◎平成15年度肱川町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

既定の予算に990万9千円を追加、総額3億1284万円とした。

◎平成15年度肱川町介護保険特別会計補正予算(第3号)

既定の予算に10万円を追加、総額2億4261万円とした。

◎平成15年度肱川町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

既定の予算に44万9千円を追加、総額1624万9千円とした。

◎平成15年度肱川町簡易水道特別会計補正予算(第3号)

既定の予算に32万6千円を追加、総額8981万7千円とした。

以よだ師健保



増える痛風

▼生活習慣病の1つ

「痛風は、かつて『ぜいたく病』などと言われ、一部の人に起こる特別な病気と考えられていました。しかし、最近は、食生活やストレスが引き金となる「生活習慣病」の1つで、だれにでも起こりうる病気であることがわかってきました。

▼患者さんの約95%は男性

痛風は男性に多く、患者さんの約95%が男性です。以前は50歳以上の中高年に多く発症すると言われていましたが、近年の発症のピークは30歳代です。全体として増加しているとともに、若年層にも広がっています。

▼尿酸の過剰が原因

痛風は、血液中に尿酸が増え過ぎることによって起こります。尿酸が増えるのは、体内にある「プリン体」という物質と関係があります。

このプリン体が肝臓で代謝されて、老廃物に変化し、「尿酸」になります。尿酸はいわば「垢(あか)」のようなもので、最終的には腎臓から尿とともに排泄されます。

しかし、尿酸が過剰になったり、うまく排泄できない場合、血液中の尿酸値が高くなり、痛風の原因となります。

血液中の尿酸値が7.0 mg/dlを超えると、「高尿酸血症」と診断されます。高尿酸血症の人は、足の親指の付け根などに激痛を感じる「痛風発作」を起こしやすくなります。

▼発作の特徴

発作の痛みは、安静にしていれば、2〜3日で治ります。しかし、生活習慣を改善しなかったり、適切な治療を受けないまま放置すると、発作は必ず再発し、周期的に繰り返すようになります。

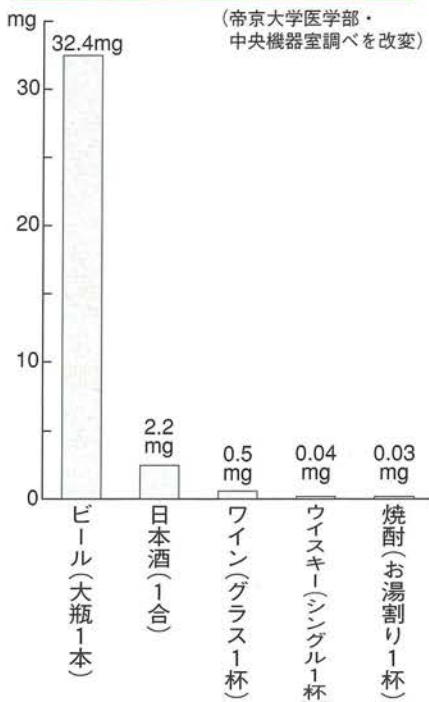
さらに、「高血圧」や「糖尿病」「高脂血症」など、ほかの生活習慣病を引き起こす可能性も高くなります。これらの病気が進むと動脈硬化を招き、心筋梗塞や脳梗塞などの命にかかわる病気につながります。

▼プリン体が多いのは?

プリン体は、アミノ酸や脂肪と並ぶ3大うまみ成分の1つです。したがって、肉や魚、ビールなどおいしいものには、たっぷり入っています。特に多いのは、動物の内臓で、あんきも、かにみそ、塩

酒類のプリン体含有量

(帝京大学医学部・中央機器室調べを改変)



ビールはプリン体の含有量が多いだけでなく、一度にたくさん飲むことが多いので、要注意。

痛風を予防するためのライフスタイルの改善

栄養バランスのとれた食事を、腹八分目



週に2日は休肝日をつくろう



激しい運動は避け、できるだけ軽いウォーキングなどを



ストレスを上手に解消する

辛など、珍味と呼ばれる食品。痛風予防のためには、控えるほうがよいでしょう。

▼生活習慣の改善で予防

・**食生活の改善**：食事は栄養のバランスをとり、肥満を防ぐためにも、腹八分目で抑えるようにしましょう。

・**週2日は休肝日を**：週に2日は「休肝日」を設け、その日はまったく飲まないようにしましょう。特に運動したあとの飲酒は、尿酸値が上がりますから、運動後の一杯は我慢するのが賢明です。

・**軽い有酸素運動を**：尿酸値を上げないためには、ウォーキングやジョギングなどの有酸素運動が適しています。

・**ストレスをためない**：ストレスをためないように、上手に気分転換して解消することが大切です。

7 職員手当の状況

区 分	肱 川 町			国		
期末手当 勤勉手当	(年度支給割合)			(年度支給割合)		
	6月期	期末手当 1.55月分	勤勉手当 0.7月分	6月期	期末手当 1.55月分	勤勉手当 0.7月分
	12月期	1.45月分	0.7月分	12月期	1.45月分	0.7月分
	計	3.00月分	1.40月分	計	3.00月分	1.40月分
退職手当	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	21.0月分	28.875月分	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55月分	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	47.5月分	62.7月分	勤続35年	47.5月分	62.7月分
	最高限度	60.0月分	62.7月分	最高限度	60.0月分	62.7月分
	その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)			
	退職時特別昇給 定年、勸奨退職者 1~2号級 1人当たり平均支給額 11,941千円		退職時特別昇給 1号俸			

	区 分	全職種
特殊勤務手当 (14年度)	職員全体に占める手当 支給職員の割合	—
	支給対象職員1人当り の平均支給年額	—
	手当の種類	—

時間外勤務手当	13年度	支給総額	4,062千円
		職員1人当り 支給年額	64千円
	14年度	支給総額	1,744千円
		職員1人当り 支給年額	28千円

(注) 退職手当の1人平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

区 分	内 容	国の制度との異同
扶養手当	配偶者……………月額13,500円 配偶者以外 ① 2人までそれぞれ6,000円 ・職員に扶養親族でない配偶者がいる場合はそのうち1人について6,500円 ・職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人について11,000円 ② ①以外 1人に付き5,000円 満16歳初年度から満22歳年度末までの間にある子1人につき 5,000円を加算	同
	住居手当	
通勤手当	交通機関等利用……………運賃相当額(最高限度額45,000円) 自動車等利用……………通勤距離に応じて定額を支給	同

8 特別職の報酬等の状況(平成15年4月1日)

区 分	給 料 等 月 報 (円)						
	肱川町	大洲市	長浜町	内子町	五十崎町	河辺村	
給 料	町(市・村)長	729,000	942,000	800,000	792,000	761,000	709,000
	助 役	616,000	731,000	647,000	640,500	628,000	600,000
	収 入 役	573,000	640,000	599,000	593,000	583,000	558,000
	教 育 長	561,000	611,000	573,000	567,300	564,000	547,000
報 酬	議 長	247,000	471,000	272,000	269,300	269,000	240,000
	副 議 長	196,000	383,000	220,000	217,800	218,000	191,000
	議 員	183,000	351,000	207,000	204,900	203,000	178,000

区 分	年度支給割合		
期末手当	町助 収入 教育 長	6月期	1.70月分
		12月期	1.60月分
		計	3.30月分
	議副 議 長 員	6月期	1.70月分
		12月期	1.60月分
計		3.30月分	

期日前投票制度が創設されました

平成15年12月1日から公職選挙法の一部が改正され、新たに「期日前投票制度」が創設されました。この制度により、従来の不在者投票のように、投票用紙を封筒に入れて、それに署名するといった手続きが不要となり、選挙人本人が直接、投票用紙を投票箱へ入れることになります。

町職員の給与・定員管理等の状況

1 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (H15.3.31日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 13年度人件費率
14年度	3,119人	3,120,316千円	180,284千円	524,985千円	16.8%	13.3%

(注) 人件費には、町長など特別職に支給される給料、報酬等を含んでいます。

2 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				1人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
15年度	76人	243,032千円	38,108千円	102,408千円	383,548千円	5,047千円

(注) 1 職員手当には退職手当は含みません。

2 給与費は当初予算に計上された額です。

3 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況（平成15年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
肱川町	39.0歳	268,400円	45.0歳	241,400円
大洲市	39.4歳	315,100円	43.9歳	275,100円
長浜町	42.9歳	308,600円	51.3歳	220,800円
内子町	40.1歳	311,300円	50.1歳	280,200円
五十崎町	39.8歳	309,000円	45.3歳	225,100円
河辺村	38.8歳	263,200円	43.9歳	226,300円
国	40.5歳	327,600円	48.9歳	286,300円

4 職員の初任給の状況（平成15年4月1日現在）

区分	肱川町		国	
	決定初任給	採用2年後 過日給料額	初任給	採用2年後 過日給料額
一般行政職	大学卒 149,200円	161,000円	171,500円	185,600円
	高校卒 139,500円	149,200円	139,500円	149,200円

5 一般行政職の級別職員数の状況（平成15年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計	
標準的な職務内容	主事	主事	主任主事	係長	課長補佐	課長	課長		
職員数	13人	5人	5人	15人	9人	10人	1人	58人	
構成比	22.4%	8.6%	8.6%	25.9%	15.5%	17.3%	1.7%	100%	
参考	1年前の構成比	25.9%	12.1%	10.3%	20.7%	13.8%	15.5%	1.7%	100%
	5年前の構成比	20.7%	15.5%	6.9%	27.6%	13.8%	13.8%	1.7%	100%

(注) 1 職員数は、町給与条例に基づく給料表の級区分によります。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

6 昇給期間短縮の状況

区分	職員数 (A)		合計	一般行政職	技能労務職
	普通昇給期間 (12~24月) を短縮して昇給した職員 (B)	比率 (B/A)			
13年度	職員数 (A)	56人	56人	53人	3人
	普通昇給期間 (12~24月) を短縮して昇給した職員 (B)	0人	0人	0人	0人
	比率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
14年度	職員数 (A)	58人	58人	57人	1人
	普通昇給期間 (12~24月) を短縮して昇給した職員 (B)	1人	1人	1人	0人
	比率 (B/A)	1.7%	1.7%	1.8%	0.0%

団体の部優勝大谷Aチーム



第3回肱川町長杯グラウンドゴルフ大会

大谷Aチームが3連覇 個人の部は浜田 登さん

第3回町長杯グラウンドゴルフ大会を12月10日、町民グラウンドで開催しました。参加したのは15チーム、89人。日ごろの練習の成果を発揮して、14人がホールインワン賞を手にしました。

結果は、大谷Aチームが3連覇を達成。その他の結果は次のとおりです。

グラウンドゴルフ大会 成績表

(団体の部)		(個人の部)	
第1位	大谷 A	第1位	浜田 登 (大谷)
第2位	小 藪 A	第2位	片山ウメコ (小藪)
第3位	小 藪 B	第3位	中居タケル (小藪)
		第4位	楠野 仁志 (小藪)
		第5位	大野 敏一 (正山)
		第6位	稲田 久義 (大谷)
		第7位	富永タネ子 (大谷)
		第8位	永田キミ工 (大谷)
		第9位	矢野 悟 (大谷)
		第10位	上田 緑男 (小藪)



一斉にスタートする健康マラソンの参加者

第21回健康マラソン大会

1 km・2 kmの部 < 1位 >

	小学生以下	小学生男子	小学生女子
1 kmの部	土居 活也	三瀬 拓也	石神麻友子
2 kmの部	—	石河 宏樹	瀧野 美咲

4 kmの部 < 1位 >

	小学生	中学生
男子の部	園南寺俊幸	栗木 豊
女子の部	今宮 沙貴	三谷 由佳

第22回肱川駅伝大会

◇区間賞

	男子の部	女子の部	一般の部
1 区	小山 友規 (10分06秒) (肱中野球C)	山下 彩香 (12分32秒) (肱中プラス)	大野 智史 (9分56秒) (消防川上支署)
2 区	野村 佳弘 (13分05秒) (肱中野球B)	浅井 萌 (14分11秒) (肱中プラス)	松岡 浩平 (13分03秒) (消防川上支署)
3 区	和氣 裕明 (7分33秒) (肱中野球C)	富永 貴子 (9分14秒) (肱中テニスA)	萬願寺信仁 (7分18秒) (正山自治会)
4 区	丸川加津馬 (8分06秒) (肱中テニスA)	高田莉絵子 (9分39秒) (肱中テニスB)	立花 昌志 (8分25秒) (正山自治会)
5 区	出水 翔太 (8分57秒) (肱中野球C)	浅井 弥 (10分02秒) (肱中プラス)	高本 金充 (9分00秒) (消防川上支署)
6 区	土居 雅也 (6分36秒) (肱中野球C)	東 昌代 (7分48秒) (肱中バレー)	山田 天洋 (6分41秒) (正山自治会)

**寒さに負けず
健康マラソン・駅伝大会**

第21回健康マラソン大会と第22回駅伝大会を12月14日、肱川中学校を主会場に開催しました。駅伝大会に参加したのは、男子・女子・一般の部合計17チーム。健康マラソンには、109人の参加がありました。

この大会は毎年、町内の交通指導員をはじめ、交通安全協会、

青年団、学校関係者、さわやかボランティア等、大勢の方々が協力を得て実施しています。ゴールした駅伝選手、マラソン参加者たちは、さわやかボランティアの皆さんが用意した温かい飲み物のどを潤し、それぞれ完走の喜びを味わっていました。

大会の結果は、次のとおりです。参加された皆さん、寒い中お疲れさまでした。

◇総合順位

	男子の部	女子の部	一般の部
1位	肱中野球C	肱中プラス部	消防川上支署
2位	肱中テニスA	肱中テニスA	正山自治会
3位	肱中野球B	肱中テニスB	肱川F・C

子育てのヒント

子は親の鏡

ドロシー・ロー・ノルト(訳:石井 千春)

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言っていて育てると、子どもは、
みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引つ込みあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むよう
になる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なん
だ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つけてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さ
を知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、
やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思えるように
なる

みんなの幸せを願って

「差別や偏見をなくす素地となる自然体験」

予子林小学校 校長 正岡 義憲

ドングリで遊んで
いた幼稚園の子ども
が、白い虫を見つけ
て「これ何の虫?」
と、私に聞いてきま
した。私が、「ドング
リにすんでいるゾウ
ムシの赤ちゃんだ
よ。」と言うと、「育
ててみたい。」と言
います。

そこで、ゾウムシ
について一緒に図鑑
を調べてみると、「ド
ングリから出てきた
幼虫は、土にもぐっ
て冬を越します。…」
と書いてありました。
ゾウムシはドング
リを食べて大きくな
りますが、土にもぐ
ることによって、土
がよくなりドングリ
を成長させます。ド
ングリもゾウムシも
森で共に生きている、
豊かな森の一員なの
です。

子どもたちは、遊
びを通して、虫とか
かわり、仲良くなり、
もっと虫のことを知
りたくなります。そ
して、興味をもって
調べることによって、
共に生きる仲間であ
ることに気付いてき
ます。

このような体験を
通して、やさしい心
や命を大切にす
心が育ち、自分のよ
さや相手のすばらし
さに気付くようにな
ります。
これは差別や偏見
をなくし、共に生き
る社会を実現するた
めの素地となる体験
です。地域の自然と
積極的にかわる体
験を大切にし、子ど
もと共にさらに学ん
でいきたいと思いま
す。



ファインダー

テレビを観ていて近
頃、心に引つ掛かる事。
NHKドラマ「武蔵」
の一場面。大根の芽が
出た!!と、お通と共に
喜び合ひ、映し出され
た画面には、ギザギザ
の芯芽、(土中の大き
な大根が透けて見える
株)。また、野菜の収穫を喜ぶ
籠の中には大根と茄子が同居。
物語に引き込まれていただけ
に、フッ!と白けてしまう▲月
曜ドラマシリーズ「夢見る葡萄」
の最終回。終戦直後の真夏、再
会を喜び合う家族の姿は、白い
半袖シャツ。場所は、一枚の葉
も枝も無い、剪定後の寒々とし
た広い葡萄棚の下。何故!!何
故?なんでだろう▲机上での
時代考証や物語がいくら良くで
きていても、出演者がどんなに
上手に演じてても、ハイビジョ
ンや、デジタル化で画面が鮮明に
なっても、自然や季節の描写が
適切でなければ、本当に視聴者
を感動させ楽しませる事はでき
ない。テレビは怖い!!
心して観よう。時には、意地
悪く間違い探しをしてみるの
も、一興かも。

かわかみ荘嘱託職員募集

- 1 採用予定人員
嘱託調理員 1人
- 2 受験資格
(1) 昭和30年4月2日～昭和61年4月1日までに生まれた者
(2) かわかみ荘に通勤可能な者、土曜、日曜、祝日及び早出、遅出の勤務が可能な者
- 3 試験の日時、場所及び合格発表
試験の日時、場所については、申込者に直接連絡します。
- 4 試験の方法
面接試験
- 5 採用予定日
採用予定日 平成16年4月1日
- 6 受験手続等
申込用紙は、「かわかみ荘」「肱川町役場創造課」「河辺村役場総務課」にあります。市販の履歴書と共に「かわかみ荘の事務所」に提出してください。
- 7 申込受付期間
平成16年1月22日(木)～平成16年2月23日(月)
- 8 お問い合わせ先
かわかみ荘 ☎34-2655

拉致被害者とその家族の支援のために皆さまの善意をお寄せください

拉致被害者とそこご家族は、北朝鮮という生活習慣や言葉等が異なる国での居住を長期間にわたり余儀なくされ、日本での生活基盤が失われた方々です。日本で安心して暮らしていくためには、多くの方々のご理解と善意が必要です。

「拉致被害者・家族義援金委員会」では、拉致被害者とそのご家族を支援するために、義援金口座を設け、義援金を募っています。

皆さまの義援金により、拉致被害者とそのご家族が、わが国で安心して生活し、北朝鮮での二十数年間にわたる苦悩を少しでも和らげることができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。拉致被害者とそのご家族への義援金の送金については、役場健康課へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】健康課 ☎34-2340

ワークシェアリング制度を導入する事業主を支援します

◎概要 労使の合意により、労働時間の短縮（所定外労働時間の短縮を含む）とそれに伴う賃金の減額を行い、非自発的失業者等を雇い入れる事業主に、制度導入に係る奨励金と雇入れに係る奨励金が支給されます。（平成16年度末までの制度）

◎奨励金の支給

- ◆ ワークシェアリング制度導入分
最初の雇い入れの際に、事業所の規模に応じて50万円または120万円を支給。
- ◆ 労働者の雇い入れ分
雇い入れ労働者1人につき、30万円または15万円を支給。

お問い合わせ先

- 愛媛労働局 ☎089-941-2940
- 愛媛県高年齢者雇用開発協会 ☎089-943-6622

身近な方にお酒や薬物の問題はありますか？

アルコールや薬物の問題を持つ人の自助グループ「アラノン」では、同じ経験を持つ仲間と心を開いて話し合う会を開きます。プライバシーは守られますので安心してご参加ください。
(参加費無料)

- 日時 平成16年2月1日(日)
午後1時～3時 どなたでも
午後3時～4時 家族・友人
- 会場 愛媛県女性総合センター
(松山市山越町450)

お問い合わせ先

NPO(特定非営利活動)法人
アラノンジャパンGSO
☎090-7574-1384

放送大学 学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオを利用して授業を行う正規の大学です。

- 募集学生 教養学部
大学院修士科日生
- 募集〆切 平成16年2月29日(日)
- 資料請求・お問い合わせ先
放送大学愛媛学習センター
☎089-923-8544



今月のことば

年金受給者の皆さん！ 不審電話などにご注意！！



年金受給者や被保険者及びその家族に対して、社会保険職員等を装って「年金の払い過ぎがあったので、指定の銀行口座に振り込むように。振り込まない場合は、次回の年金支払いを停止する。」「国民年金保険料が未納なので、指定の銀行口座に振り込むように。」といった電話や、「医療費の払い戻しや社会保険の手続のため手数料が必要。」と訪問するなどの事例があり、被害も全国的に多発しております。

社会保険庁、社会保険事務所等では、指定口座に現金の振込みを依頼したり、手数料を取ったりすることは一切ありませんので、くれぐれもご注意ください。

なお、不審な電話等を受けた場合は、直ちに
お近くの社会保険事務所等にご連絡ください。

【お問い合わせ先】

松山西社会保険事務所 ☎089-925-5105

悪質なヤミ金融

うまい融資の影には、高金利・脅迫・強要が…。

電柱等に違法に広告物を掲示し、法外な高金利で融資し、強引な取立を行う悪質な業者による被害が増大し大きな社会問題になっております。一般的な貸付業者の貸し付け上限利率は、出資法により年率29.2%となっております。返済方法の説明や契約書等を交付しない業者からは借りないようにしましょう。

冬季の交通事故防止

冬季は、道路の積雪、路面の凍結など他の季節とは違った路面状態となります。山間部の日陰や橋梁部分など路面が凍結し、それまでの路面から急にスリップしやすい道路となりますので注意しましょう。

冬道の安全走行三原則

- 速度の出し過ぎに注意
- 車間距離を十分に保つ
- 急な運転動作の禁止

交通安全教室開催



交通安全協会では、大洲警察署と協力して、小・中・高等学校・事業所・老人クラブ等で交通安全教室を開催しています。

皆さまのお申し込みをお待ちしています。(担当者：東)

大洲警察署 ☎25-1111

1月26日は、 「文化財防火デー」

毎年「1月26日」は、「文化財防火デー」です。

昭和24年1月26日、奈良斑鳩町の「法隆寺金堂」が火災となり、1300年の歴史をもつ日本最古の壁画が焼失しました。その後も金閣寺等の貴重な文化財の火災が相次いだことから、昭和30年に消防庁と文化庁が共に提唱して、世界に誇れる日本の貴重な文化財を火災等の災害により失うことのないよう、法隆寺の金堂が焼損した「この日」を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動が行われるようになりました。



この運動を通じて、文化財を火災等の災害から守るとともに、文化財愛護思想の普及高揚を図ることになりました。

肱川町にも数多くの文化財が残されています。これらの文化財は、長い歴史の中を先人の努力によって受け継がれ維持されてきたものであり、後世に伝えていくことは私たちの責務であります。

そのためには、住民の皆さん一人ひとりが文化財を火災等の災害から守るための日常の心配りを積み重ねていく必要があります。



川上支署

青年団だより

ASUKA

風をおこして～

賀正

みなさん あけましておめでとーございませう。年末年始いかがお過ごしだったでしょうか？とても寒い日が続いていますが、かぜなどひかぬよう今年もよい年にしましょう。

さて、今年1回目のASUKAですが、役

場青年団役員のみなさんに、新年の抱負について聞いてみました!!

新年の抱負発表!!

今年も、楽しい笑いのたえない青年団活動を行いたい。
恵三

みんな協力しあって楽しい青年団活動をした。
孝史

今年も、みんなで明るく楽しく元氣よく活動していきたいと思えます。
真由美



今年も昨年同様、みんなの絆が深まるような活動をしていきたい。
哲成

今年もみんな協力して、明るく楽しい青年団になるようがんばりたいです。
直美

今年も今後も肱川町青年団としての誇りをもつて幅広く活動していきたいと思えます。
智治

今年もみんな楽しく活動し、交流を深めていきたいと思えます。
瑠美



肱川町青年団として一致団結し、様々な活動に力を入れていきたい。
典弘

今年もみんなと協力し合い、青年団の活動をがんばっていききたいと思えます。
誠幸

いろいろなイベントに参加して、もっと青年団の活動を広めたい。
清美

第21回健康マラソン大会 第22回肱川駅伝大会

開催!!

12月14日青空のもと駅伝・マラソン大会が開催されました。例年の事ですが、今年も朝から寒かったです。その中で、選手皆さんは全員頑張って走っていました。走るのは大変でも、とてもいい思い出になったのではないのでしょうか。
選手、役員皆さんお疲れ様でした。
修二



あとばなし

さて、今月のASUKAはいかがだったでしょうか？

今年第1回目の広報ということで、毎年恒例の新年の抱負を青年団の方々に語っていただきました。

今年も抱負にあるように、青年団一同様々な活動に取り組んでいきたいと思えますので、よろしくお願ひします。



森林組合だより

森林組合の合併

平成16年1月1日、 新しい大洲市森林組合になりました

平成13年から大洲市森林組合、長浜町森林組合、河辺村森林組合、肱川町森林組合の合併が予定通り推進され、平成16年1月1日をもって新しい大洲市森林組合として発足し、県下2番目の面積と出資金を保有する森林組合となりました。

肱川町森林組合は、昭和27年に肱川村内3組合が合併して肱川村森林組合が設立され、昭和34年町制施行により、肱川町森林組合となり、平成15年12月31日の合併による解散まで52年の歩みでありました。設立当時の出資金120万円、理事監事15名、職員3名の組合で私が新入りで3名の内の1人でありました。

昭和26年の森林組合法による組合は、協同組合とな

って組合員の森林施業や森林生産力の増進を図り地域森林振興の担い手となることを目的とされており、これは現在も基本は変わっておりません。

肱川には松林が沢山あり森林総面積の半分に近い約2000haもあり、戦時戦後の伐採を免れた高林齢(2000年〜3000年)の松林があり、山の頂上あたりがうっそうとしておりました。

そこで森林組合ではマツは長伐期で良質材の生産、スギ、ヒノキは70年までの短伐期生産を目標とした、肱川林業の施業体系を計画し、又、クヌギ林については木炭の消費の減少に対応して椎茸生産計画を立て、マツ、スギ、ヒノキの育林



大洲市森林組合本所

生産と椎茸生産を柱として肱川町行政が進める林業振興計画として森林組合が事業を実施したのであります。

昭和42年第一次林業構造改善事業の指定を町が受け、森林組合は、森林施業の近代化を図るには林道の開設からと林道開設計画を樹立して林道開設を主体とし組合の協業施設整備の各種事業を実施しました。

昭和48年指定の第二次林業構造改善事業では、作業道整備と椎茸生産協同化に対する施設の整備事業を実施して乾椎茸の年間生産量60トンを超す生産実績となりました。

しかし一方では、松くい虫の被害が広がり、肱川の森林で林産資源として一番

大きく山を守っていた松林が昭和54年頃までに壊滅の状態になり組合の林産事業の激減や最良であった椎茸ほだ場が無くなる等肱川の林業にとって大きなダメージを受けたのであります。

昭和56年に新林構事業の指定を受け、57年より松枯跡地施業のための林道、及び作業道開設を進め指標となる団地の整備や、椎茸ほだ場の移転整備事業を実施し松枯跡地造林等を主な事業として新林構事業の成果を上げております。

平成4年に林業山村活性化林構事業の指定を受けましたが、この頃すでに木材価格の低迷はつづいており木材生産販売に対する収益は年毎に減少し、椎茸の価格も不安定であり年平均価格は年毎に値下りがつづいていました。

そこで、この林構事業では、間伐等林産事業の団地化、集団化を進めるための林業従事者の組織化活動事業や経費の軽減のための林業生産施設整備事業、椎茸生産については生産の合理化を進めるために2カ所に

集団ほだ場と施設整備を実施、また、今後の施業計画樹立等のために森林資源情

報等整備施設一式の導入を行っております。

以上のように変わりゆく林業の情勢に合わせながら肱川町の支援を受け、組合員の皆様の協力のもと振興事業を進めることができましたが、近年の木材、椎茸価格の値下り等、林業情勢は厳しく対策の効果は薄く、組合経営においても平成11年、平成12年と欠損を出しております。

しかし人類生活環境づくりに資源の循環として森林の維持管理が重要であるとの意識が高まりつつあります。

欠損については町のご支援と、13年より新しい森林整備にかかわる各種事業の推進により解消でき合併が実行できた次第であります。

肱川町のご指導ご支援にお礼を申し上げ、組合員の皆様のご協力に深く感謝を申し上げます。

今後肱川支所として森林の整備を主とした組合事業の充実と活性化のために一層のご協力をお願いいたします。

前肱川町森林組合長

河野 美治

ご協力ありがとうございました。

赤い羽根募金総額 787,371 円

戸別募金

地区	金額	地区	金額	地区	金額
道野尾	18,000	汗生	16,100	下嵯峨谷1	6,130
山槌	9,100	上森山	6,500	下嵯峨谷2	1,500
協生	14,000	八重栗	5,450	上嵯峨谷	5,550
嘉城	9,701	肱栄	7,050	菟野尾	9,600
共栄	31,000	大和	16,610	椽の木瀬	1,000
中居谷	20,495	中野	35,600	柳郷	11,500
白石	8,500	小藪	23,980	郷	8,500
影地	8,045	下鹿野川	22,100	市之畦	6,000
広常	17,113	上鹿野川	32,390	瓜生谷	7,500
久保	16,094	京造	2,500	町	9,000
大平	13,550	見の越	3,000	藤野原	9,500
大屋敷	9,000	月野尾	8,000	小倉津	2,510
森	5,300	下敷水	6,000	中	8,500
小畑井	2,000	敷水	10,500		
萩野尾	2,000	上敷水	4,000	合計	470,468

10月1日から、赤い羽根共同募金運動が繰り広げられ、肱川町でも町民の皆さんのご理解とご協力を得て温かい善意の募金が寄せられました。おかげをもちまして、標記の募金総額となりました。誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。



社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎ 34-2312

☆職域・団体募金・個人

区分	金額	区分	金額
さやがボランティア	13,240	民生委員	15,000
街頭募金	50,351	役場職員	28,000
老人クラブ	32,500	肱川町議会	6,000
青年団	25,600	山鳥坂ダム事務所	7,050
肱流苑	11,300	安川正則	30,000
肱川町社協	5,000	谷本恒雄	5,000
上田建設	10,000	その他	664
(株)ひじ建	18,860		
ひまわり商会	2,000	合計	260,565

☆学校募金(教職員を含む)

区分	金額
中野幼稚園小学校	9,764
正山〳	12,813
大谷〳	6,045
予子林〳	5,777
肱川中学校	11,439
大洲高校肱川分校	10,500
合計	56,338

小 肱 白 下
藪 栄 石 野
堀 周 堀 福
井 藤 藤 田
一 春 文 永
男 馬 男 郎
様 様 様 様

ご芳志

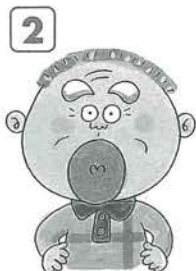
当協議会に、次の方からご寄付をいただきました。
福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

顔面体操の手順

①～③をそれぞれ約10秒間おこなったあと、いっきに力をぬきリラックスします。これを3回くりかえします。



- ▶はじめに十分息をすい
- ▶くちびるを横にひき
- ▶ほおをあげ
- ▶しっかり目をとじる。



- ▶口と目をおもいきりあける。



- ▶口をしっかりとして
- ▶アップアップでほおをふくらませ
- ▶左右に口を動かす。

◎いつするの？
朝の洗顔後がおすすめ。気分よくスッキリめざめることができます。

◎効果は？
くちびる、ほおなど顔の筋肉を動かすことで、脳にほどよい刺激が伝わり、筋肉や神経をめぐめさせて、表情を豊かにします。また、顔にマヒなどのある場合は、その症状を改善させます。

●顔面体操
めざせすっきり明るい笑顔

口から始まる介護予防(健口体操)

2月のカレンダー

保健衛生 保健センター ☎34-2340

2月の当直医

種別	日(曜)	行 事	場 所	時 間
老人保健	3(火)	個別健康教育	保健センター	9:30~
	10(火)	元気印教室	町民ステーション	10:00~14:00
	12(木)	介護者教室	町民ステーション	11:00~
	16(月)	リハビリ教室	保健センター	13:00~16:00
	19(木)	健康づくり料理教室	岩谷自治センター	10:00~14:00
母子保健	5(木)	三種混合予防接種	保健センター	13:30~14:00
	18(水)	乳幼児健康診査	保健センター	13:00~13:30
	25(水)	1歳6カ月・3歳児健康診査	保健センター	13:00~13:30
	26(木)	三種混合予防接種	保健センター	13:30~14:00

	日(曜)	病 院 名	電話番号
一 般	1(日)	城戸眼科医院	24-3008
	8(日)	藤本外科医院	24-2310
		石村医院	52-0275
	11(水)	村上内科医院	23-3500
	15(日)	大野内科	24-6800
	22(日)	大野内科	24-6800
	29(日)	岡本耳鼻科医院	24-3752
救 急	月・火	市立大洲病院	24-2151
	水	加戸病院	24-5101
	木	大洲記念病院	25-2022
	金~日	大洲中央病院	24-4551

*一般の当直医は変更になる場合がありますのであらかじめ、連絡してからお出かけください。

燃やせないごみ

【収集日】2月16日(月)
*前日までに指定の場所へ

【収集地区】
大和・中野・下鹿野川
上鹿野川・八重栗・上森山
京造・見の越・月野尾
正山地区・岩谷地区
予子林地区

古紙収集日

2月18日(水)
*当日の朝7時までに
指定の場所へ

犬とねこの引取り

2月3日(火)・17日(火)
*当日の朝9時までに
役場へ連れてきてください。

行事予定表

4(水) 肱川中学校少年式
11(水) 消防出初式
16(月) 合併問題研究等町づくり委員会
19(木) 自治会会長会
22(日) 東京肱川会
27(金) 税金等出張受け入れ

社会保険一日出張相談所

大洲商工会議所
2月5日(木)・24日(火)
内子町商工会
2月6日(金)・25日(水)
(午前10時~午後3時30分)

心配ごと相談

【日 時】2月5日(木)
午後1時30分~4時30分
【場 所】町民ステーション 青年室
【相談員】富永 武治・寺岡 春江

ペットボトル・白色トレイ

*当日の朝7時までに
指定の場所へ
右岸地区 2月7日(土)
左岸地区 2月9日(月)

行政相談

【日 時】2月5日(木)
午後1時30分~4時30分
【場 所】町民ステーション 青年室
【相談員】角田 和三

人権相談所

【日 時】2月2日(月)
午前9時~12時
【場 所】町民ステーション
【相談員】人権擁護委員 中塚 忠
台本 曙美

慶 弔

■ おすこやかに ■

12/8 松田 淳樹ちゃん(市之畦)

■ やすらかに ■

久保田壽行さん(94歳・山 穂)
松下サカエさん(80歳・中 野)
長田 虎雄さん(72歳・小 藪)
川崎 梅子さん(90歳・町)
川本アサ子さん(80歳・かわかみ荘)
堀 守さん(69歳・肱 栄)

もうすぐ3歳

わ け りょうた
和 氣 亮太ちゃん
(下鹿野川)
平成13年2月13日生



「カッコいい、にこだわっている亮太です。ぼっぼ園でも先生が「かわいい亮太君」と言うと「カッコいいんよ」と言いかえます。将来は強くてカッコいい、アバレンジャーになりたいそうです。

父 忠さん・母 京子さん

いつでも どこでも どなたでも **スポーツクラブに参加しませんか!**

高砂のトレーニングセンターや各小、中学校の体育館を利用して、多くのクラブやグループがスポーツ活動を行っています。新年を迎えたのを機会に友達や仲間を誘ってスポーツクラブに参加してみませんか。身体を動かして汗を流すことは、健康づくりにもつながります。

詳しいことは、町民ステーション、または各クラブの代表者へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】町民ステーション ☎34-2307

クラブ名等	代表者名	場 所	曜 日	時 間	備 考
バドミントンクラブ	上野 哲裕	トレセン	毎月・木曜	20:00~22:00	
太 鼓	寺中 勇	トレセン	毎火曜	20:00~22:00	
バレークラブ	安川 純子	トレセン	毎水曜	20:00~22:00	
ソフトバレークラブ	谷本 淳子	トレセン	毎金曜	20:00~22:00	
肱 川 F . C	富永 周作	肱中グラウンド	毎火・木曜	20:00~22:00	雨天の場合 肱中体育館使用
テニスクラブ	藤原 孝行	肱中グラウンド	毎金曜	20:00~22:00	冬季期間 トレセン使用(土)
ミニバレークラブ	岩田 光子	肱川中体育館	毎火曜	20:00~22:00	
ファミリーズ	笹木真理子	中野小体育館	毎火曜	20:00~22:00	レクバレー
中野地区	二宮 操子	中野小体育館	毎木曜	20:00~22:00	レクバレー
かわかみ荘	山崎 健一	中野小体育館	毎金曜	20:00~22:00	バドミントン
正山ミニバレー	石神 麻弥	正山小体育館	毎金曜	19:30~21:30	
スマイル	谷本 淳子	大谷小体育館	毎水曜	20:00~22:00	レクバレー
健康体操大谷道場	山本 晴美	大谷小体育館	毎木曜	20:00~21:30	平成16年4月からは毎週金曜日

〈バレークラブ〉ご紹介 「バレー好き集まれ！」



バレークラブの皆さん

日頃から運動不足で悩んでいる方、
「バレーは好きなんだけど…」ときっかけ探しをされている方、
女子バレー部と共にとっても優しい笹木先生の指導のもと
バレーをしてみませんか?
毎週水曜日の夜8時から高砂のトレーニングセンターで練習をしています。
バレーをしてみたいと思われる方なら、
子どもから大人までどなたでも結構です。年齢、経験は問いません。

私達と一緒にバレーでいい汗流しましょう!

バレークラブ一同 首を長くしてお待ちしております。
連絡先 今宮 祐美(道野尾) ☎34-3583